

質 疑 ・ 回 答 書

(1 / 2)

件名	柴崎排水区（3工区）雨水幹線整備工事（公契約）	発注番号	24550
		発注課名	治水課
質 疑		回 答	
<p>1. 発進基地内のヤード整備費及び到達部の整備費（鉄板施設等）はどのようにお考えかご教授ください。</p> <p>2. 搬入車両の納入の為の借地及び搬入路の作成は別件工事で行われるとの考えでよろしいでしょうか。</p> <p>3. 推進期間中の誘導員の配置人員は1名で考えられていますが、推進管の搬入（夜間早朝）及び残土の搬出を考えると1名では不足と考えられますが後協議可能ですか。</p> <p>4. 開削部と発進立坑部の接続部は地盤改良施工部分となるため矢板圧入は不可能となります。この部分の協議は可能ですか。</p> <p>5. 高圧噴射攪拌工法 設計書P109他に記載の注入材料の変更は可能でしょうか。</p>		<p>1. 発進基地の整備については、共通仮設費の準備費及び安全費で率計上しています。鉄板施設については、協議の対象とします。</p> <p>到達基地については、特記仕様書第37条の付帯工事で整備することを想定しています。</p> <p>2. 搬入車両のための借地については、11月中に借地契約予定です。搬入路作成については、特記仕様書第37条の付帯工事で行うことを想定しています。</p> <p>3. 交通誘導員の配置は、作業時間を考慮し計上しています。施工条件など変更が考えられる場合は、受注者決定後、協議の対象とします。</p> <p>4. 現場条件及び施工条件などにより必要な場合は、受注者決定後、協議の対象とします。</p> <p>5. 現場条件及び施工条件などにより必要な場合は、受注者決定後、協議の対象とします。</p>	

質 疑	回 答
6. 鋼矢板の損料の考え方は工期内でよろしいですか、また整備費はどのように考えておりますか。	6. 鋼矢板損料の日数は、数量計算書の工事日数算出表を基に計上しています。 整備費に関しましては、鋼矢板賃料で計上しています。
7. 追加発注される付帯工事の施工内容を記した図面等のご提示は可能でしょうか。	7. 現在想定している参考図面を添付します。
8. 工事個所近傍の家屋調査は完了しているものとお考えでよろしいでしょうか。	8. お見込みのとおりです。
9. 特記仕様書に記載されている低土被り対策費用は別途協議でよろしいでしょうか。	9. 特記仕様書第30条の計画書における低土被り対策は、協議の対象とします。